

## U16 静岡県選抜活動報告

### 【大会結果】

後期リーグ：静岡県 5-2 愛知県 静岡県 1-2 岐阜県 静岡県 4-1 三重県 2位

ヤングサッカーフェスティバル：静岡県 3-1 東京都

甲信越静岡サッカー大会：静岡県 0-1 山梨県 静岡県 2-0 長野県 静岡県 1-2 新潟県 3位

前期リーグ：静岡県 1-1 愛知県 静岡県 2-0 三重県 静岡県 0-1 岐阜県 3位

国民スポーツ大会東海ブロック大会：静岡県 0-1 三重県 敗退

### 【活動について】

#### ※選手招集

活動日数 23 日（試合 11 日、練習 12 日）、招集選手 51 名、早生まれの選手を探しながら、高 1 年代の選手を継続的に見て行く、プリンスリーグ、県リーグ所属、試合に出場している選手が中心、または得点能力、チャンスメイクできる、守備能力が高いなど武器や特徴のある選手を招集

#### ※攻撃

自陣からビルドアップしていく攻撃、相手のボールを奪ってからの速い攻撃については映像で共有。

背後を取ることで、ビルドアップの選択肢、サイド攻撃、クロスを中心に練習やトレーニングマッチで落とし込んだ。

#### ※守備

即時奪回、前線・中盤・ゴール前の守備のプレーモデルを映像で共有。

前線から積極的にボールを奪いに行く意識、ロングボール対応、セカンドボール回収、奪った後のプレーの質を中心に構築。

### 【課題】

選手招集：チーム事情、怪我や感染症等によるコンディション不良、水曜日の練習開催（エコパ）の可否

選手育成：能力の平均化、選手層の薄さ、得点力ある選手（CF）の不足、メンタリティ（戦う姿勢、リバウンドメンタリティ）

チームマネジメント：プレーモデルをいつ、どう落とし込んでいくか、ゲームで発揮するための準備不足、スタッフの意思疎通と情報共有

ゲームマネジメント：キックオフ直後、終了間際の失点が改善できなかった。1 試合のシュート数不足、ベンチワーク（采配）

最後に多くの方の支援をいただき臨んだ東海ブロック予選でしたが、初めての敗退という不甲斐ない結果に終わり、自分の力不足を痛感すると同時に、申し訳なく思っています。今後、静岡県のサッカー再建に向けた材料となるかわかりませんが、今後も続く県選抜への活動に対し、静岡県全体で取り組んでいくべきことは多いと感じています。私個人としては勝ち負け含め、貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。

監督 鈴木啓史（静岡県立三島北高等学校）